

第2次草津市農業振興計画（素案）について

第3回草津市農業振興計画審議会（8/27）での意見と対応

No.	該当ページ	該当箇所	意見（修正・指摘事項等）	対応
1	P.2	【I章 農業振興計画の策定にあたって】 1. 計画策定の背景・趣旨	農業振興計画は10年を見据えた計画とのことだが、国のみどりの食料システム戦略は2050年まで続ける決心で策定された計画であるため、計画策定の背景・趣旨に同戦略に関する文言を追記してはどうか。	指摘のとおり追記します。
2	P.6	【II章 本市の農業を取り巻く現状】 1. 国の動向	2017年の国連総会では、国連「家族農業の10年」（2019年から2028年）が定められているため、農業振興計画にも家族農業の重要性を追記してはどうか。	指摘のとおり追記します。
3	P.7	【II章 本市の農業を取り巻く現状】 2. 滋賀県の動向	令和3年度にしがの農業みらい条例を施行したので、動向の中に追記してはどうか。	指摘のとおり追記します。
4	P.28	【IV章 農業振興の目標】 3. 基本方針 基本方針1 農地の保全と生産基盤の強化 （成果目標） 世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策 事業取組団体数	従来、集落単位で活動していた当該取組については、時流により単体での活動が難しく、集落が集まり広域化していく流れとなっていることから、団体数のみでは正確な成果を計ることが難しい。指標を見直してはどうか。	指摘に基づき、団体数から取組団体の活動面積に修正します。

5	P. 32	<p>【IV章 農業振興の目標】</p> <p>3. 基本方針</p> <p>基本方針1-3</p> <p>農地の多面的機能の発揮</p>	<p>草津市民の皆さんに田んぼの良さを理解していただきたい。田んぼには多面的機能があり、温暖化防止やダムのような役割も果たしている。そのような側面もあることがわかるような説明を追記してはどうか。</p>	<p>指摘のとおり追記します。</p>
6	P. 33 P. 35	<p>【IV章 農業振興の目標】</p> <p>3. 基本方針</p> <p>基本方針2-2</p> <p>活力ある担い手の育成</p>	<p>今後、経営体の世代交代、経営継承の促進がより重要になってくるため、農業振興計画の中に追記してはどうか。</p>	<p>指摘に基づき、2-2活力ある担い手の育成の中での取組事業に位置づけします。</p>
7	P. 36	<p>【IV章 農業振興の目標】</p> <p>3. 基本方針</p> <p>基本方針2-3</p> <p>生産性向上と販路の拡大</p> <p>②農業所得の向上</p>	<p>草津市は担い手が多く、北山田等を中心に施設野菜を専業でされている方が多くおられるため、野菜産地の活性化に関する文言を農業振興計画の中に明記してはどうか。</p>	<p>指摘のとおり追記します。</p>
8	P. 39	<p>【IV章 農業振興の目標】</p> <p>3. 基本方針</p> <p>基本方針3-1</p> <p>地産地消の推進</p> <p>②草津市産農産物の利用拡大</p>	<p>計画策定に向け実施したアンケート調査の中で、野菜を扱う仕事に取り組まれている人に地産地消や旬の大切さが十分浸透しているとは言えないということが分かった。地産地消の大切さについて、農業振興計画の中に盛り込んでどうか。</p>	<p>指摘のとおり追記します。</p>